

2020年2月14日

リソルゴルフの「ゴルフルール改正」アンケート調査『みんなはどうだ??』を公式WEBで2/10に発表

リソルグループ（グループ本社：東京都新宿区）のリソルゴルフ株式会社（ゴルフ運営事業を担うグループ会社）は、「ゴルフルール改正※」の浸透状況を問うアンケート『みんなはどうだ??』を実施し、2月10日に公式WEBページ「リソルゴルフガイド」にて集計結果を公開いたしました。

『みんなはどうだ??』は、本年1月30日より2月5日にかけて実施したリソルゴルフ主催のオンラインアンケートで改正されたゴルフルールの中から4つを選定し、その認知とプレーヤー自身と周りの状況を聞きとるもの。本アンケート開始後、関連のページへのアクセスは平常時と比べ5倍となり、本アンケートの有効回答数は1,900名以上と、ゴルファーの新ルール浸透に対する意識の高さが伺えました。尚、本アンケートは、主に「リソルカードG」会員を対象とし、回答者全員にQRコードでリソルグループの各種施設で使えるリソルカードポイント（200ポイント）がプレゼントされました。

リソルゴルフは、今後も『もっと楽しく、もっとおトク』なゴルフライフを提案し、お客様がスマイルになるイベントを多数企画してまいります。

※ゴルフルール改正（2019年版ゴルフ規則改正）について

2019年1月1日から改正された新ルールはR&A（ロイヤル・アンド・エンシェント・ゴルフクラブ・オブ・セントアンドリュース）とUSGA（全米ゴルフ協会）が主体となり、ルールを簡素化することで深刻なゴルフ離れを食い止め、ゴルフ人口を増やそうという意図があります。また、ゴルフ振興のため、プレーのペース改善や環境への責任といったゴルフが直面している問題にも同調し、抜本的で広範囲に亘るルールの簡素化が図られました。

【オンラインアンケート名『みんなはどうだ??』】

■アンケート内容

- ①ストロークの時間は40秒以内に行う。
- ②2打目以降の打順は原則、ホールから最も遠い球からプレーすべきだが、安全が確保できれば、準備ができたプレーヤーからプレーしてよい。
- ③球の捜索時間は3分以内に見つからなければ紛失球扱いとする。
- ④カップの旗竿は抜いても抜かなくても良く、旗竿に当たっても罰はない。

■イベントページ https://www.resol-golf.jp/topics/q-20200205-whatabouteveryone/?utm_source=20200214_rsltopics

■結果発表 2月10日 『みんなはどうだ??』アンケート結果発表



◇リソルゴルフガイド（2019年12月リニューアル）

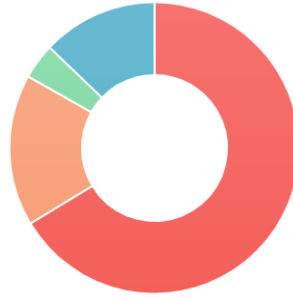
https://www.resol-golf.jp/?utm_source=20200214_rsltopics

「リソルカードG」は入会金・年会費無料。上記公式WEBページより入会申込み可。

◇リソルゴルフLINE公式アカウント



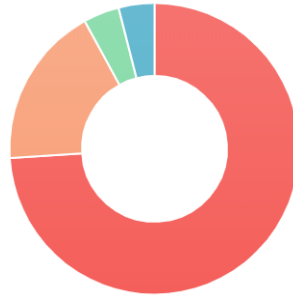
プレイヤーは40秒以内にストロークを行う



- 自分も周りもできている
- 自分ではできているが周りにはできていない
- 自分も周りもできていない
- 知らなかった

●ルール浸透率 **約65%**
(有効回答 n=1,931)

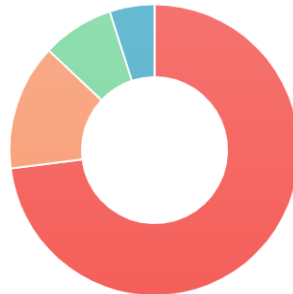
準備ができたプレイヤーからプレーする
時間節約のために安全を確保し、また利便のために違った順番でプレーする



- 自分も周りもできている
- 自分ではできているが周りにはできていない
- 自分も周りもできていない
- 知らなかった

●ルール浸透率 **約75%**
(有効回答 n=1,931)

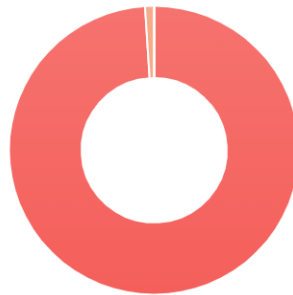
球探しの時間を3分以内にする(3分以上は紛失球)



- 自分も周りもできている
- 自分ではできているが周りにはできていない
- 自分も周りもできていない
- 知らなかった

●ルール浸透率 **約75%**
(有効回答 n=1,931)

グリーンからプレーされた球が旗竿に当たる当たらないに関わらず
カップインすればホールアウトにする



- 自分も周りもできている
- 自分ではできているが周りにはできていない
- 自分も周りもできていない
- 知らなかった

●ルール浸透率 **約100%**
(有効回答 n=1,931)